

身边な 和光の県政 ~道路編~

主に2021年～2022年の間に行われた道路関係の県事業をご紹介します。
市民の皆さまの声がもとになった事案には架け橋マークがついていますが、私も期数を重ねるたびに、県との交渉もよりスムーズになり、そしてより多く実現するようになってきています。県議会では経験・実績が重視される場面もたくさんあるので、これまでの積み重ねを引き続き市民のために活かしてまいります!

 市民の声からの
実現事例

 県 県の独自事業

 連 市と県の連携

連 和光市版スーパーシティ構想。大野知事も実現を応援しています

市内の各拠点を高度情報通信技術を活用した「スマート交通システム」で結び、移動時間の短縮や利便性の向上を目指す和光市版スーパーシティ構想。その他にも「外環側道を走る自動運転サービス」の導入を目指します。この取組は大野知事の目玉公約である「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」に選ばれており、県が

- 事業推進補助金による財政支援
- 部局を超えた支援チームで市町村をバックアップ
- 企業とのマッチング

などを行います。(1月23日に開催された「まちづくりシンポジウム」もこうした支援の一環です)私も以前より駅北側に「自家用車に頼らない縦軸(南北方向)の交通ネットワーク」の必要性を訴えてきました。

川越街道(国道 254 号線)・旧川越街道 (県道新座和光線)

⑧ 県 歩道橋の支柱周りを「2つの目的」でアスファルト化

国道 254 号線を跨ぐ「理化学研究所西門歩道橋」の支柱部分がアスファルト舗装された。県が

- ①雑草刈り費用等の維持管理費の削減
 - ②歩道橋の階段部分の視認性アップ
- のために実施した



⑨ 落書きは早期対処が肝心です!

国道254号線を跨ぐ「理化学研究所西門歩道橋」の和光市中央公民館側に落書きがされていたため、早期の塗り直し作業が行われた。(和光IC付近のガードレールでも同様の落書きが発見され、対応を行なったばかりだった)



「第三小学校前歩道橋」の長寿命化工事

旧川越街道にかかる「第三小学校前歩道橋」の内部について、漏水対策・塗装塗り替え工事を行いました。

⑪ 歩道の枝木の剪定

成増行き方面車線の歩道の街路樹が育ち過ぎて通行の妨げになっていたため、支障となっていた枝木の剪定を行なった。



⑩ 県 路面の色分け舗装で更なる事故防止対策を

和光陸橋下の「国道254号線」と「埼玉病院に向かう桃手通り」の分岐点であるガソリンスタンド付近では交通事故が多発していた。道路管理者である県と県警とで安全対策協議が行われた結果、反射材の設置や、私が提案した「路面の色分け舗装」が採用された。



⑬ 道路案内標識を更新

旧川越街道の道路案内標識の住所表記に誤りがあった。老朽化もしていたため、正しい住所表記の案内標識に交換した



① 県 セブン-イレブン和光新倉8丁目店付近の路面修繕

水道道路の県道部分のうち、特に路面損傷がひどい箇所の修繕を実施



② 歩道のラバーポールが倒される事案を発見。直ちに再設置

シーアイハイツや東京メトロ車検場が接する県道の丁字路で、ラバーポールが倒される事案があり、直ちに再設置されました。安全のための設備です。大事に扱っていただければと思います。



⑤ 県 鉄道高架のひび割れ補修

外環側道(=県道和光インター線)※外環側道は県管理区域と市管理区域が混在しています。

SNSで連絡を受け、直ちに対応を行う。事故が起きることなく無事復旧した。

③ 外環側道の新倉ロータリー付近の街灯が消える事案が発生



SNSで連絡を受け、直ちに対応を行なった。

④ 枝木の伐採で新倉ロータリーの視認性アップ



新倉ロータリーでは街路樹が伸びて、交通標識などが視認しにくくなっていた。そこで支撑となっていた枝木の剪定を行なった。

⑥ 県 中央公民館付近の路面補修

戸田方面行き車線の路面補修を実施



和光市



⑭ 県 電線地中化するための詳細設計業務

国道254号線の和光陸橋から都県境までの約400mを電線地中化するため、地中の雨水管や排水管をどのように避けたり移設するべきかの計画を作っています。



市道

⑮ 県 街路樹の根上がりを解消

ベルク西大和店付近の市道の歩道に、街路樹の根上がりで段差が生まれて、転倒しやすくなっている箇所があった。市役所と調整し、修繕工事が行われた。

⑯ 県 歩道の落ち葉清掃を実施

和光市白子1丁目コスコス・ダイシャリーン辺りの歩道にイチョウの落ち葉、銀杏がたくさん落ちていて、歩行者や自転車が滑りやすくなっている箇所があった。市役所と調整し、修繕工事が行われた。

⑯ 県 笹目通り (県道練馬川口線。別名「オリンピック道路」)

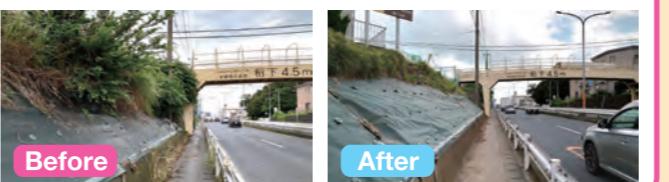
⑯ 県 フェンスを設置し、不法投棄を防止

下新倉小学校の通学路である吹上観音歩道橋の橋脚の下には不法投棄が続いている。注意喚起も実施したが改善されないため、フェンスを設置し、不法投棄できないようにした。



㉒ 県 東輝橋歩道橋付近の雑草の草刈り

県管理用地から歩道に伸びた雑草の草刈り



㉔ 県 老朽化した道路案内標識の更新

道路を跨ぐ「アーチ型」から、より頑丈な「L字型」へ更新した

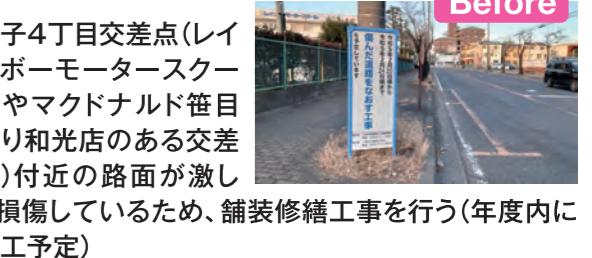


㉕ 連 「通学路安全総点検」の結果が実現しました

市と県と県警とが連携して「通学路安全総点検」を実施。私も柴崎市長らと共に現場確認に立ち会いました。その中で危険性が指摘された箇所の1つが、笹目通りのイエローハット和光白子店周辺の歩道です。総点検の結果、歩道を狭めていた樹木を伐採し、ガードパイプを設置するなどの対策が進みました。



㉗ 県 路面舗装修繕で安全性や周辺環境を高める



㉘ 県 吹上観音交差点付近



㉙ 県 ベルク白子店付近の歩道整備(以前、市民の声を踏まえ、ラバーポールの設置など暫定的な安全対策を実施。その上で今回の本格的な整備が行われた)



㉚ 県 騒音や振動がすごいと相談を受けていた城山坂通りを跨ぐ跨線橋の対策を行なう



㉛ 県 西門前の街路樹の剪定

和光インター入口(関越方面行き車線)では交通標識などが視認しにくくなっていた。そこで支撑となっていた枝木の剪定を行なった。



㉕ 県 東輝橋歩道橋付近

